

福祉のひろば

発行／編集 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会 ☎ (086) 955-8777 Fax (086) 955-7788
〒709-0821 岡山県赤磐市河本778-1 ✉ : akaiwashakyo@akaiwashakyo.or.jp
ホームページアドレス : <http://www.akaiwashakyo.or.jp>



令和7年度

支え合いの地域づくりフォーラムinあかいわ

～ 広げよう、支え合いの輪 ～



目次

- ・支え合いの地域づくりフォーラム……1・2頁
- ・令和7年度赤磐市福祉推進員連絡会 他…3頁
- ・高校生対象ボランティア養成講座 他……4頁
- ・ふれあい見守りネットワーク活動紹介……5頁
- ・運動支援ボランティアフォローアップ研修他…6頁
- ・寄付御礼 他……………7頁
- ・お知らせ掲示板……………8頁

12月20日に、赤坂健康管理センターで、赤磐市地域支え合いネットワーク推進協議会・赤磐市・赤磐市社会福祉協議会の主催により「令和7年度支え合いの地域づくりフォーラムinあかいわ」を開催しました。

当日は、市内福祉関係者等150名以上のかたにご参加いただき、岡山県立大学保健福祉学部村社卓教授より「高齢者の孤立予防についての理解と地域におけるつながりづくり～住民主体の支え合い活動に学ぶ～」の基調講演や、赤磐市内で活躍されている3団体より実践発表いただきました。（詳しくは2ページをご覧ください。）



基調講演



村社 卓（むらこそ・たかし）氏（岡山県立大学保健福祉学部 教授） 「高齢者の孤立予防についての理解と地域におけるつながりづくり ～住民主体の支え合い活動に学ぶ～」

高齢者の社会的孤立は大きな社会問題となっている。地域の高齢者やその家族の孤立を防止するため、社会とのつながりを失わせない取組が大切である。コミュニティカフェやサロンを通じた誰もが「楽しい」と感じられる支え合い活動と、住民による「話し合い」の重要性等について講演いただきました。

実践報告



● 沼田元気クラブ（沼田区） 「特技発見から生まれた新たな交流活動」 ▲特技を活かした作品も会場を彩ってくれました

～訪問活動を通じて把握できた一人暮らし高齢者の特技を活かした子ども・保護者・高齢者の新たな集いの場～
友愛訪問を通じて、**ひとり暮らし高齢者の特技**を発見し、話し合いの積み重ねで活動が実現しました。子ども、保護者、高齢者の新たな集いの場となったことで、地区内の交流がさらに深まるとともに、高齢者の生きがいづくりにもつながります。



● さくら会（由津里区） 「さくら会活動報告」

～ひとり暮らし高齢者等への手づくり弁当の配布訪問について～

由津里区で40年以上続く、地区住民ボランティアによる、ひとり暮らし高齢者等への手づくり弁当の配布訪問です。**必ず会って**受け渡しをしているため、見守り活動に寄与されています。今後ご利用者さんからの「ありがとう」のためにも活動を継続し、協力者も募っていかれます。



● 西一たすけあい隊（桜が丘西1丁目町内会） 「地域高齢者生活支援等の支え合い活動」 ～見守り、ゴミ出し、買い物・通院送迎～

ひとり暮らし高齢者を訪問する中で把握した買い物、通院等の地域課題に対し、町内で話し合いや調査・募集を重ね、町内会の外郭団体として平成29年に組織されました。『お互い様の精神』で地域での助け合いの輪が広がり、活動が継続・発展していくことが期待されます。

社会福祉法人と生活支援コーディネーターの情報交換会

10月20日に山陽総合福祉センターで、市内に介護保険事業所を有する社会福祉法人と生活支援コーディネーター（略称：SC）とが連携強化を目的に情報交換会を行いました。

当日は、8法人の施設長や管理者の皆さま、赤磐市社会福祉法人連絡会の地域づくり推進部会長、市担当者、SC6名等、総勢18名の参加がありました。

法人の皆さまにSCの役割・活動を知っていただくとともに、「各法人の取り組みや課題や思い」、「各法人とSCが連携できること」などについて話し合いを行いました。

情報交換を踏まえ、顔見知りの関係づくりができ、今後も連携を深めていくため、相互に相談できる関係を築いていきます。

主
な
い
い
な
心

- 認知症のかた・家族が集える場所が少ない。
♥ 定期的に集まれる場所があればいいな ➡ 地域交流スペース活用
- 地域との交流の機会が少ない。
♥ 折り紙教室等で共同作業できたらいいな ➡ 交流や展示会の実施



赤磐市社会法人連絡会 地域づくり推進部会

12月10日に山陽総合福祉センターで令和7年度第2回地域づくり推進部会が開催されました。

地域公益活動報告リレーでは、「社会福祉法人昭友会 小規模多機能型居宅介護キバラ」様より報告がありました。

部会では今年度「地域公益活動の実態調査」、「活用サポートガイド」の更新を行い、地域公益活動をさらに推進していきます。

また、次年度の計画においては、福祉教(共)育の推進として「出前福祉講座における講師派遣」や、防犯や子どもの見守り意識向上に貢献できるようにするため「見守りパトロール(仮)」の実施に向けて進めていくこととなりました。



活用サポートガイド事業

- (1) 地域講師派遣事業
- (2) 施設・備品等貸出事業
 - ① 施設内スペース等の貸出
 - ② 機材・備品等の利用



子どもの居場所活動 団体交流会を開催しました!

12月23日、山陽総合福祉センターで、子どもの居場所活動団体や活動者の横のつながり強化を目的として、交流会を開催しました。講師に一般社団法人ジンジャー・エール代表理事の東由加氏を迎え、団体の取り組みと東備地域コーディネーターの活動についてお話をいただきました。

その後、参加団体の活動について意見交換を行い、交流を深める機会となりました。

子どもの居場所づくりを始めたいかた、関わってみたいかたは地域福祉課・各事務所までご相談ください。



▲市代表に互選（再任）された山田 忠志さん（山陽／河本）



主な意見

- ・ 通いの場を利用して気になるかたを見守りしている。
- ・ 買い物や通院に課題を抱えているかたがいる。社会資源をつないでいく。
- ・ 見守りグッズが普及しているが、外出先での緊急時の対応に課題がある。

11月20日、山陽総合福祉センターで各地域の正・副代表者により、赤磐市福祉推進員連絡会を開催しました。

当日は、市代表者の互選のほか、本会第4次地域福祉活動計画評価と第5次地域福祉活動計画（案）により、今後の福祉推進員活動の方策を協議しました。

また、情報交換においては、「福祉推進員活動の現状と課題」や「民生委員などの連携」などについて情報交換を行いました。

令和7年度

赤磐市福祉推進員連絡会

各種消火器・消火設備・警報設備・避難設備・防災機器



株式会社 岩本

〒709-0811 岡山県赤磐市高屋348
TEL (086) 955-0064 FAX (086) 955-0051

高校生の好奇心が地域とつながる

～新しい参画のかたちを学ぶ～



12月21日、「好奇心が社会課題につながる～小中高生が地域とつながる新しい参画のかたち～」をテーマに、講話とワークショップを開催しました。赤磐市在住の高校生8名が参加し、講師には、一般社団法人やかげ小中高こども連合（YKG60）代表であり、岡山県立矢掛高等学校高校コーディネーターの奥村美恵氏とYKG60で活動されている皆さまを迎えました。

講話では、YKG60の活動紹介を通して、学生一人ひとりの好奇心を大切にすること、その思いを実現するために地域の大人が関わる重要性についてお話がありました。実際に活動する高校生からは、防災啓発活動や地域資源を活かした取り組みが紹介され、参加者は若者の主体的な地域参画を身近に感じる機会となりました。

後半のグループワークでは、高校生が実際に地域でやってみたいこと、興味のあることについて考え、どうすれば実現できるか話し合いました。地域住民との交流を深めるための国際交流等、高校生ならではの柔軟な発想のアイデアが出されました。参加した高校生からは、「自分が地域の中でやりたい活動について考えることができた」「今日考えたことを実際に参加者と企画してみたい」といった声が聞かれました。大人は口を出しすぎず、若者の発想を尊重し、地域全体で若者を支えることの大切さを共有する場となりました。

今後もあかいわボランティアセンターでは、高校生の「やってみたい」の声を大切にし、地域とつながる取り組みを支援していきます。

🎉 ボランティア有志による「山陽ボランティア祭り」を開催！ 🎉



▲来場者の皆さんで手話歌を楽しんでいる様子

11月29日、山陽老人福祉センターで、「山陽ボランティア祭り」が開催されました。この催しは、あかいわボランティアセンター山陽ステーションに登録のボランティア団体・個人が自主的に集い、日頃の活動を紹介し合う場として企画されたものです。当日は、新たなボランティア仲間との出会いや、地域の皆さんへの周知等を目的に、様々な発表が行われました。参加者の中には、サロンの世話役のかたもおられ、「次のサロンにお願いしたい」といった声も聞かれ、交流の輪が広がるきっかけとなりました。ボランティアセンターは、ボランティアを必要としている人と、自分の力や知識・経験を活かして活動したいと思っている人をつなぐことが役割です。ボランティアしたい、来てほしいなどの声がありましたら、お気軽にお声がけください。（8頁に関連記事あり）

ふれあい見守りネットワーク活動紹介

～ 住民同士の絆が深まる居場所づくりを目指して ～

山陽2丁目ふれあいいきいきサロン

11月23日に山陽2丁目集会所で子ども、保護者、高齢者等の参加のもと開催されました。

当日は、赤磐警察署から防犯講話があり、地域ぐるみで安心安全を守ることが大切であることを学びました。その後は、ボランティアによるハーモニカ&アコーディオン演奏、マジックショーや落語など、多くの内容で大盛況でした。

山陽2丁目では年1回のサロンに加え、今年度より気軽な交流の場として、

「楽々(らくらく)茶話会」を試験的に開催されていて、人との交流によりつながりが深まるとともに、介護予防にもつながることが期待されます。



惣分ふれあいサロン

10月21日に赤坂地域の福祉サービスについて知ることを目的として、福祉施設見学ツアーを開催しました。参加者8名で、「まごころの里赤磐」と「そらいろサービス付き高齢者向け住宅」を訪問させていただきました。施設内の見学とそれぞれの施設の特徴や福祉サービスについて知る機会となりました。また当日は、デマンド型市民バスを活用し、車以外の移動手段について体験ができました。



岡地区「ワイワイ ガヤガヤおしゃべり会」

秋晴れに恵まれた11月29日、岡公会堂で「おしゃべり会」が開催されました。発起人の方々は「気軽に来られて、やわらかい雰囲気でお話できるような会があれば」と企画されました。

6名の参加者が自己紹介をし、脳トレや百歳体操を通じて楽しい話に花が咲きました。次の開催も決定し、「みんなと楽しく、長く続けていけたらいいな」と思いをお話されていました。



草生ふれあいサロン

10月15日に草生コミュニティハウスで開催されました。当日は、百歳体操のお試し体験会を実施し、日ごろからの介護予防の必要性を学びました。コロナ禍以降休止していましたが、今年度、再スタートし、地区行事を含め毎月皆さんで顔を合わせる機会ができ、喜んでいただいています。高齢化は進んでいますが、心身ともに健康で過ごせるよう、サロンの時間を大切にしていきたいと思っています。



Because Now ～今だからこそ～



福祉用具レンタル・介護用品販売
小規模多機能ホーム
居宅介護支援事業所
介護保険住宅改修



有限会社 山陽メディック

株式会社 山陽アエラ

〒701-4233 瀬戸内市邑久町向山76

FAX.0869-24-1289

TEL.0869-24-1052

運動支援ボランティアフォローアップ研修を開催しました

開催日：11月19日 場所：山陽老人福祉センター 参加者：49名

「運動がもたらす脳への効果」をテーマに、NCAプロフェッショナルコンディショニングトレーナーの小松松三郎氏（補助：小松千鶴氏）を講師に迎え、講話と実技を行いました。

講話では、機能解剖学・運動生理学・脳科学に基づき、筋肉のバランスや脳と運動機能の関係について学びました。実技では、使えていなかった筋肉を目覚めさせ、本来の動きを取り戻すための方法を体験して、姿勢や日常動作の改善につながるポイントを確認しました。



▲全力で実技に参加する運動支援ボランティアの皆さん

▼講話に聞き入る運動支援ボランティアの皆さん



参加者からは「今後の活動に活かしたい」「体と筋肉の関係がよく分かった」「緩める動作の大切さを知った」といった声が寄せられました。

高齢者でも科学的に正しい運動を継続することで、筋肉本来の機能が回復し、動作の質が向上することを共有でき、ボランティア自身の健康づくりの大切さも改めて感じる研修となりました。



権利擁護研修会を開催しました

地域の高齢者の皆さまが安心して暮らし続けられるよう、8月と11月の2回にわたり『あなたの安心が家族の安心につながる』をテーマに研修会を開催しました。



▲8月 山陽老人福祉センター

11月には、公証役場から現職の公証人を講師に迎え、相続や遺言書、任意後見制度など、将来の備えとして利用できる仕組みや制度について学びました。

普段はあまり馴染みのない“公証人”がどのような役割を持ち、どんな時に相談できるのかを知る貴重な機会となり、「備えとして今からでもできることがあるのが分かった」「公証人が身近に感じられた」という感想も聞かれました。

8月の研修会では、岡山県社会福祉士会より講師を招いて、成年後見制度について、実際に後見業務も行っている講師から具体例を交えながら分かりやすくお話をいただきました。

制度を利用し始めた理由や、どのような状況のかたが利用しているかなど、現場からの声が聞けて、参加者からは「自分にもいずれ必要となるかも」との声が寄せられ、関心の高さがうかがえました。



▲11月 桜が丘いきいき交流センター

今後も皆さまの暮らしを支えるため、役立つ情報などをお届けできる研修や講座を企画してまいります。ぜひお気軽にご参加ください。

赤磐市女性の会 河田 賢太郎 赤坂支部

岩田サン・ラテ 岩田野田太一

広戸
 近江
 (故・近江)
 信明
 鼎

草生 檀原 弘也 (故・若林 博文)

物分 若林 久美子 (故・吉田 雪子)

東輕部
吉田 重隆
(故・川末 勝子)

由津里 川末 義晃

(令和7年10月16日～令和7年12月15日受付分)
(敬称略)

お寄せいただいたご寄付は住みよいまちづくりに向けた福祉事業に活用させていただきます。
温かいお気持ちをありがとうございます。

「ご寄付いただきました食料は、生活困窮者支援のために有効に活用させていただきます。」

誠にありがとうございます。

（令和7年10月16日・令和7年12月15日受付分）

- ・赤磐市社会福祉法人連絡会様
- ・赤磐市立石相小学校様
- ・赤磐市立軽部小学校様
- ・赤磐市立高陽中学校様
- ・赤磐市立笹岡小学校様
- ・赤磐市立山陽小学校様
- ・赤磐市立山陽西小学校様
- ・赤磐市立城南小学校様
- ・赤磐市立仁美小学校様
- ・赤坂地域更生保護女性会様
- ・一般社団法人もちろなフアームセと様
- ・株式会社イズミゆめマート山陽様
- ・コープスレーション桜が丘様
- ・新日本婦人の会あかいわ支部様
- ・天満屋ハピーズ赤坂店様
- ・天満屋ハピーズ山陽店様
- ・天満屋ハピーマート吉井店様
- ・農事組合法人大戸代表 磯山貞男様
- ・ハロックス瀬戸店様
- ・マックスバリュ桜が丘店様
- ・マルナカ山陽店様

※この他、公共施設等に設置しているフードドライブポストを通じてご寄付いただきました。



540円 (税込)



ライフデリ
LIFE DELI 赤磐店

■配達可能エリア／赤磐市（一部地域を除く）

☎086-956-3554

お知らせ 掲示板



▲ホームページ

お問合せ先 市外局番 (086)

■ 総務課	Tel.955-8777	Fax955-7788	■ 赤坂事務所	Tel.957-2334	Fax957-4835
■ 山陽老人福祉センター	Tel.955-3732	Fax955-3770	■ 包括赤坂分室		
■ 地域福祉課	Tel.955-8877	Fax955-7788	■ 熊山事務所	Tel.995-2336	Fax995-2642
■ 生活支援課	Tel.955-5500	Fax955-5500	■ 包括熊山分室		
■ あすてらす	Tel.955-0552	Fax955-5500	■ 吉井事務所	Tel.954-2533	Fax954-2454
■ 地域包括支援センター	Tel.955-1470	Fax955-1918	■ 包括吉井分室		
			■ ももっこ作業所	Tel.955-0858	Fax955-0858

開催案内

あかいわほほえみプラザ

ふれあい健康教室

- 日 時：2月24日(火)、3月24日(火)
13:30～15:00
- 場 所：山陽老人福祉センター
- 定 員：40名
- 参 加 費：無料
- 講 師：高見 博子 氏(環太平洋大学非常勤講師)

そば打ち体験教室

- 日 時：2月17日(火)、3月17日(火)
9:45～12:30【要予約】
- 場 所：山陽老人福祉センター
- 参 加 費：お一人につき1,500円

申し込み・お問い合わせ先 山陽老人福祉センター
(あかいわほほえみプラザ)

参加者募集

介護教室

知ってるとちょっと安心する認知症のはなし

認知症という言葉に、不安や戸惑いを感じたことはありませんか？この講演会では、認知症の基本的な知識から、早期発見のポイント、日常生活での接し方、治療まで、わかりやすくお話しします。「もし家族が認知症になったら？」「自分になったらどうしよう？」そんな不安を少しでも和らげ、前向きに向き合うヒントをお届けします。

- 日 時：3月13日(金)
10:30～12:00
- 場 所：赤磐市立中央図書館多目的ホール
- 対 象 者：ご家族等を介護されているかた、
内容に関心のあるかた
- 募集人数：20名程度
- 講 師：三牧 好子 氏
(岡山大学病院 認知症看護認定看護師)

申し込み・お問い合わせ先 赤磐市地域包括支援センター

募集情報

あかいわボランティアセンター

～ ボランティアの輪を広げよう ～

あかいわボランティアセンターでは、地域や社会のために自発的に活動される住民の皆さんを応援しています。ボランティアの支援を必要とするかたと、「自分の力や経験を地域のために活かしたい」と考えるかたをつなぐことが、私達の大切な役割です。

各事務所には、身近な相談窓口として「ボランティアステーション」を設置しています。あなたの一歩が、地域やボランティアを支える大きな力になります。どうぞお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 地域福祉課・各事務所



▲ボランティア登録情報



▲ボランティア募集情報

QRコードから
活動団体や募集中の
施設一覧をご覧
いただけます！！



・シルバーカー
・車いす



介護用品登録情報
ゆずります
・紙おむつ
・ポータブルトイレ
・バスグリップ 他
・シャワーチェア

・チャイルドシート(新生児～)
・ジュニアシート(背もたれ有)



介護用品登録情報
ゆずります
・歩行器
・ベビーチェア 他

※当面の間、歩行器とベビーチェアの受け取りを休止します。

介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。ゆずってほしいかた、ゆずりたいかたは、お近くの社協までお気軽にご連絡ください。

介護用品・育児用品リサイクル情報